



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月6日

上場会社名 ダイキョーニシカワ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4246 URL <http://www.daikyonishikawa.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内田 成明
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営本部長 (氏名) 河崎 広 (TEL) 082-885-9979
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年6月30日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	37,826	20.3	4,067	65.0	4,013	69.6	2,801	86.7
27年3月期第1四半期	31,440	33.9	2,465	36.2	2,367	31.1	1,500	40.2

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 2,579百万円(108.3%) 27年3月期第1四半期 1,238百万円(△46.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	154.82	—
27年3月期第1四半期	82.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	115,999	45,377	37.9
27年3月期	115,552	43,567	36.4

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 43,941百万円 27年3月期 42,030百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	22.50	—	42.50	65.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	37.00	—	37.00	74.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	78,000	28.1	7,300	74.6	7,100	76.3	4,700	98.0	259.75
通期	149,000	10.9	13,700	10.9	13,400	23.7	8,700	25.4	480.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	18,094,100株	27年3月期	18,094,100株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	74株	27年3月期	74株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	18,094,026株	27年3月期1Q	18,094,100株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成27年4月1日～平成27年6月30日）の連結業績は、主要販売先の生産増に伴う製品売上増等により、売上高は前年同四半期と比べ6,386百万円（20.3%）増加の37,826百万円となりました。

営業利益は、増収効果やコスト低減活動等により、前年同四半期と比べ1,601百万円（65.0%）増加の4,067百万円となりました。経常利益は、前年同四半期と比べ1,646百万円（69.6%）増加の4,013百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期と比べ1,300百万円（86.7%）増加の2,801百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、当第1四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

（日本）

主要販売先への売上増等により、売上高は前年同四半期と比べ3,243百万円（12.3%）増加の29,512百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、増収効果やコスト低減活動等により、前年同四半期と比べ1,338百万円（55.3%）増加の3,759百万円となりました。

（中国・韓国）

中国子会社における主要販売先への売上増等により、売上高は前年同四半期と比べ389百万円（27.6%）増加の1,803百万円となりました。一方、コスト低減活動により改善に努めましたが、製品構成の変化等により、セグメント損失（営業損失）は22百万円（前年同四半期は39百万円のセグメント利益（営業利益））となりました。

（アセアン）

タイ子会社における主要販売先への売上増等により、売上高は前年同四半期と比べ2,379百万円（225.4%）増加の3,435百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、増収効果やコスト低減活動等により、329百万円（前年同四半期は142百万円のセグメント損失（営業損失））となりました。

（中米・北米）

メキシコ子会社における主要販売先への売上増等により、売上高は前年同四半期と比べ1,152百万円（35.5%）増加の4,398百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、増収効果やコスト低減活動等により、前年同四半期と比べ77百万円（399.8%）増加の96百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前期末に比べ446百万円（0.4%）増加し、115,999百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加並びに受取手形及び売掛金の減少等によるものであります。

負債は、前期末に比べ1,363百万円（1.9%）減少し、70,621百万円となりました。主な要因は、未払費用の増加、賞与引当金及び未払法人税等の減少によるものであります。

純資産は、前期末に比べ1,810百万円（4.2%）増加し、45,377百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期第2四半期及び通期の連結業績予想数値を以下の理由により修正しております。

第2四半期連結累計期間（平成27年4月1日～平成27年9月30日）の業績予想につきましては、売上は、主要販売先の生産増に伴う製品売上増等により、前回予想を上回る見込みとなりました。利益につきましては、増収効果やコスト低減活動等により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに前回予想を上回る見込みとなりました。

また、通期（平成27年4月1日～平成28年3月31日）の業績予想につきましても、第2四半期連結累計期間の業績予想を踏まえて修正しております。

(第2四半期累計)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 69,000	百万円 5,500	百万円 5,400	百万円 3,600	円 銭 198.96
今回修正予想 (B)	78,000	7,300	7,100	4,700	259.75
増減額 (B-A)	9,000	1,800	1,700	1,100	—
増減率	13.0%	32.7%	31.5%	30.6%	—

(通期)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 140,000	百万円 11,900	百万円 11,700	百万円 7,600	円 銭 420.03
今回修正予想 (B)	149,000	13,700	13,400	8,700	480.82
増減額 (B-A)	9,000	1,800	1,700	1,100	—
増減率	6.4%	15.1%	14.5%	14.5%	—

(注) 上記の業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の経済情勢、事業運営などの内外の状況変化により、将来における当社の実際の業績と大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,842	25,388
受取手形及び売掛金	26,298	23,646
電子記録債権	3,628	3,144
商品及び製品	3,351	3,087
仕掛品	597	674
原材料及び貯蔵品	2,394	2,385
繰延税金資産	1,215	1,248
未収入金	430	466
その他	1,699	1,899
貸倒引当金	△469	△438
流動資産合計	59,988	61,501
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,401	11,211
機械装置及び運搬具（純額）	13,184	12,713
工具、器具及び備品（純額）	2,166	2,246
土地	11,071	11,065
リース資産（純額）	8,168	7,475
建設仮勘定	3,480	3,889
有形固定資産合計	49,473	48,602
無形固定資産		
のれん	131	115
その他	1,249	1,246
無形固定資産合計	1,380	1,361
投資その他の資産		
投資有価証券	2,486	2,431
繰延税金資産	1,214	1,137
その他	1,020	975
貸倒引当金	△11	△11
投資その他の資産合計	4,710	4,533
固定資産合計	55,564	54,497
資産合計	115,552	115,999

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,081	27,967
短期借入金	4,423	4,439
1年内返済予定の長期借入金	3,094	3,468
リース債務	4,297	4,226
未払金	4,871	4,626
未払費用	434	2,234
未払法人税等	2,067	1,269
賞与引当金	1,741	809
製品保証引当金	778	600
設備関係支払手形	479	741
その他	1,136	915
流動負債合計	51,406	51,299
固定負債		
社債	1,000	1,000
長期借入金	10,966	10,535
リース債務	4,234	3,548
退職給付に係る負債	3,716	3,637
役員退職慰労引当金	152	128
資産除去債務	179	180
その他	329	290
固定負債合計	20,578	19,321
負債合計	71,985	70,621
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,385	4,385
資本剰余金	9,795	9,795
利益剰余金	24,287	26,319
自己株式	△0	△0
株主資本合計	38,467	40,500
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	737	719
為替換算調整勘定	2,833	2,730
退職給付に係る調整累計額	△8	△9
その他の包括利益累計額合計	3,562	3,441
非支配株主持分	1,537	1,436
純資産合計	43,567	45,377
負債純資産合計	115,552	115,999

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	31,440	37,826
売上原価	27,138	31,777
売上総利益	4,301	6,049
販売費及び一般管理費	1,835	1,981
営業利益	2,465	4,067
営業外収益		
受取利息	25	19
受取配当金	4	8
持分法による投資利益	—	82
補助金収入	108	17
その他	32	82
営業外収益合計	170	210
営業外費用		
支払利息	114	122
持分法による投資損失	10	—
為替差損	71	128
その他	72	13
営業外費用合計	269	263
経常利益	2,367	4,013
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	—	1
特別利益合計	0	2
特別損失		
固定資産除売却損	46	19
特別損失合計	46	19
税金等調整前四半期純利益	2,320	3,996
法人税等	787	1,278
四半期純利益	1,533	2,718
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	32	△82
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,500	2,801

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	1,533	2,718
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	41	△17
為替換算調整勘定	△242	△93
退職給付に係る調整額	△33	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	△61	△27
その他の包括利益合計	△295	△139
四半期包括利益	1,238	2,579
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,243	2,680
非支配株主に係る四半期包括利益	△5	△101

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国・韓国	アセアン	中米・北米	
売上高					
外部顧客への売上高	26,098	1,048	1,053	3,239	31,440
セグメント間の内部売上高 又は振替高	170	365	1	6	544
計	26,268	1,413	1,055	3,246	31,984
セグメント利益又は損失(△)	2,420	39	△142	19	2,336

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,336
セグメント間取引消去	129
四半期連結損益計算書の営業利益	2,465

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国・韓国	アセアン	中米・北米	
売上高					
外部顧客への売上高	28,454	1,575	3,433	4,363	37,826
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,058	227	1	34	1,322
計	29,512	1,803	3,435	4,398	39,149
セグメント利益又は損失(△)	3,759	△22	329	96	4,163

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,163
セグメント間取引消去	△95
四半期連結損益計算書の営業利益	4,067

3 報告セグメントの変更等に関する事項

(セグメント区分の変更)

当第1四半期連結会計期間より、従来の「国内」「海外」セグメントから「日本」「中国・韓国」「アセアン」「中米・北米」の4区分に記載を変更しております。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成したものを記載しております。